

東北EM普及協会 EM支援活動レポート NO. 4

■2011/6/1

七ヶ浜町のボランティアセンターの紹介で、3軒にEM散布を行いました。午後から児童公園にEMを散布しました。

気仙沼市でEM散布のレクチャーを行いました。以前からあるEM使用者より「EMについて詳しく説明してほしい」との要請がありました。EM散布の支援隊が来る以前に、この方が地域の被災者宅へEM散布を全て自費で行っていたとのことでした。

■2011/6/2

石巻市のK小学校周辺にEM希釈液を500L散布しました。小学校には、約60人が避難生活中とのことでした。また、K小学校内にある避難住民用の自衛隊の入浴支援所に、EM点滴20Lタンク2本渡しました。

次に、D小学校周辺で約1tのEM散布をしました。プールには、ボウフラの殺虫剤が入れてあり、すごいニオイがしました。また、津波で近くのパルプ工場のパルプが混入しており、水を抜くと配管詰まりを起こす状態です。EM活性液10倍希釈液200LとEM活性液90Lを投入しました。



自衛隊の入浴支援所（石巻市内）



お風呂の排水にEM活性液を点滴

■2011/6/3

石巻市内でEM散布を行いました。Sさん宅では掃除をした後、EM散布を行いました。Uさん宅では、床下へEM散布しました。

■2011/6/4

石巻市周辺で2件、EM散布を行いました。Eさん宅では300L、児童公園の寄り添いの木（シンボル）周辺、ヘドロ撤去後の所に400L散布しました。

■2011/6/6

石巻市内でEM散布をしました。K小学校校庭とプールに900L、大街道地区Sさん宅に200L、Aさん宅100L、Tさん宅、Kさん宅（追加、500L）の住宅にそれぞれEM散布をしました。

■2011/6/7

七ヶ浜町ボランティアセンターの紹介で、EM散布を行いました。1.2m浸水したKさん宅では、壁面、床下、通気口、庭周りに散布。2m浸水のEさん宅は2回目の散布で、床下、庭周りを散布しました。Yさん宅には、庭に車や流木が流れ着き、土壌は塩分過剰な状態でした。自宅、庭にEM散布をしました。



塩釜ボランティアセンターに行き、寒風沢島でEM散布を行いました。昨日実施した箇所で、効果を確認することができたようで、その家に徹底的に散布した後、次々に近隣の自宅を紹介されました。午前には3軒散布、午後はあぶくと悪臭が出ている池に散布しました。

■2011/6/9

多賀城市と石巻市で3軒、EM散布を行いました。多賀城市でEM散布をしたA社は、廃棄物処理業者で、主にエンジンオイルの回収と再利用処理及び汚泥の処理を行っています。ここの敷地

1,200坪内に汚泥臭や油の臭いが充満していましたので、敷地内に積まれた汚泥に EM 希釈液を 500L 散布しました。水たまりには、EM 活性液原液を 40L 投入しました。

午後から石巻市の A さん宅で EM 散布をしました。そのお宅の側溝は、満潮時に海水が流れ込んで汚泥が溜まり、生臭さとヘドロの臭気が漂っていたので、溝と庭、外壁に EM 希釈液を 150L 散布しました。作業中、隣の家の人も「うちにもまいてほしい」と言われ、150L 散布しました。

■2011/6/10

H 保養園の側溝や駐車場に EM 散布を実施し、保養園の担当者に 500ml の EM 活性液が入ったペットボトルを 30 本渡しました。あわせて EM についての説明や、使い方もお伝えしました。

石巻市で EM 散布を行いました。午前中は 7 軒、午後からは、S さん宅で散布しましたが、多量のハエが発生していました。

■2011/6/11

栗原市の O さん（水処理業を営まれ、EM の知識が豊富な方）宅の EM 活性液を 1 t もらってきました。それを 500ml ペットボトルに小分けしました。

め組ジャパンに、500ml ペットボトルに小分けした EM 活性液約 100 本を渡しました。地域住民に配ることでした。「EM はとてもニーズが高いので、今後も継続して活性液を分けてほしい」と仰っておられました。



大量に発生したハエ（石巻市）

■2011/6/12

七ヶ浜ボランティアセンターの K さんの案内で、午前 5 軒、午後 5 軒を巡り、合わせて約 1 t の EM を散布しました。K さんは地域に EM を宣伝してまわってくださっているのです、今後も連絡をとりながら散布の活動をしていきたいです。散布をしていると、近所の人から声をかけられ「こちらでも散布をしてほしい」と言われました。



酒と酢と砂糖を混ぜたハエトラップ

■2011/6/13

石巻市の O さん（EM 実践者・自身も被災者）の紹介で、大街道、門脇の両町の 6 軒で EM 散布をしました。海に近いところで、床下、家周りなどにヘドロが溜まっていた。そうした状況から、復興にはまだ時間がかかるという印象を受けました。床下に入り、EM 散布した家は、ヘドロが数 10 cm 溜まっている状態で、ひどい状態でした。



捕獲したハエでペットボトルが黒くなっている

この地域で EM 散布活動を通じて感じたこととして、人が住む家はきれいにしているが、住まない家は放置されているために悪臭が出ており、そのため住んでいる家に影響（悪臭の）を与えてしまうということです。

■2011/6/15

七ヶ浜町で 7 軒の EM 散布を行いました。散布したお宅から「3 日に 1 回はお願いしたい」と言われ、7 月 3 日までは行うことにしました。

■2011/6/17

七ヶ浜町へ EM 活性液 1 トンを運搬しました。役場の方から感謝されました。

■2011/6/18

「環境浄化を進める会 豊田」の3名が愛知県豊田市から EM 活性液 2,000 L をトラックに積んで届けて下さり、EM をタンクに移す作業を行いました。



■2011/6/19

石巻市の運送会社E社に行きました。5 トンの魚を埋め、悪臭がひどいので EM 散布を実施しました。また、側溝清掃の方々に EM を紹介し、一部に散布をしました。

■2011/6/20

石巻市に出向し、民家4軒他、側溝に EM 散布を行いました。今回は豊田から送られた EM から 900 L を使用しました。

「環境浄化を進める会 豊田」の方々

■2011/6/22

石巻市で EM を散布しました。今日は暑かったのでかなり作業が大変でした。塩害が少しでもなくなるようにとの思いでさせていただきました。

■2011/6/23

石巻市のOさんの紹介で、7軒の家に EM 散布をしました。ハエが多くなっており、EM の要望がさらに高まっています。今回知り合った沖縄のボランティア団体から、港町、お寺、アパート、水産加工場などの EM 散布依頼を受け、下見を行いました。

■2011/6/25

石巻市、登米市の住宅とお寺（計5軒）の床下に EM 活性液を散布しました。

■2011/6/27

Oさんの案内で、石巻市内で家屋12軒と側溝1か所に EM 散布を行いました。当初は、5軒の散布予定でしたが、散布をしている途中で次々と依頼が寄せられ、軒数が増えました。

■2011/6/28

東松島市矢本のボランティアグループ「児童養護施設支援の会」の要請で、農家5軒の畑（1ha）に 1.4t の EM 散布を行いました。その地域は 1.5m くらいの波がきて塩害がひどかったです。大変喜ばれて「呼びかけをするのでまたきてください」とのこと。

七ヶ浜町のボランティアセンターの手配で8軒の住宅で合計 800 L の EM 散布を行いました。家屋に波をかぶった部分が多いので、壁面や床下、庭を中心に散布しました。

■2011/6/29

現在、EM 活性液を登米市内の2軒の農家に作ってもらっており、それぞれ1トンの EM 活性装置を所有。EM1 原液と糖蜜の他、20 L の容器 50 個を運びました。

その後、気仙沼の EM 販売店である理想産業のAさんに、EM1 原液と糖蜜のほか、野菜を提供しました。Aさん宅は、海から 15m のところにあつたが、津波で流されました。

Aさんは、震災以来、気仙沼市の仮設住居のトイレ 99 か所に、EM ボカシと EM 散布をしています。また、海産物が流されて、強烈な異臭とハエの発生に悩んでいた 10 ヘクタールの土地に、一般のボランティア 30~40 人の協力を得て、EM 散布をしたところ、悪臭軽減に効果があったとのことです。



臭気とハエ対策として 10ha に EM 散布



気仙沼のボランティアの方々

■2011/6/30

七ヶ浜町のボランティアセンターへ行き、汐見台地区で午前中に 20 軒、計 1.4 トンの EM 散布をしました。区長が積極的に希望者を募ってくださったおかげで、当初予定から大幅に増え、地域の 1 区画を丸ごと散布することができました。住人の方々にもとても喜ばれ「空気が爽やかになった」という声が多数あがっていました。午後はボランティアセンターの芝生に約 200L 散布して終了しました。EM を大量に準備して持って行ったので、突発的な現地のニーズに応えられて良かったです。

■2011/7/3

東松島市の児童養護施設ボランティアの T さんからの依頼で畑に EM 散布をしました。

N さん：ハウス 30a (キュウリ、トマト栽培) EM 250 L 散布

K さん：畑 10a 葉物 EM 200 L 散布

T さん：畑 15a ネギ EM 300 L 散布

T さん：ハウス損壊 敷地 1,000 坪 (キュウリ、トマト栽培) EM 300 L 散布

A さん：畑とハウス 0.6a EM 150 L 散布

S さん：屋敷畑 0.3a と小ハウスと庭 EM 350 L 散布

(支援隊員の声)

「作物をつくれない畑が見渡す限りあり、自分のできることはほんとうに微々たるものという思いをもちました。自己満足にならないように、少しでも喜んでもらえるように、EM の効果を最大限にあげられるようにやっていきたいです」



七ヶ浜町の農地に重機が入って瓦礫を撤去



大量にあった瓦礫が無くなった状態

■2011/7/4

東松島市の S さんが、以前に避難所で配られた EM 散布のチラシを見て、自作のチラシを作成して周辺に呼びかけ、希望者をとりまとめて申し込んでこられました。当初 7 軒の予定でしたが、希望者が増え、14 軒の散布となりました。EM の原液を 10L 置いてきました。

2011/7/11 作成 株式会社 EM 研究所